

令和5年5月25日

いわき市長 内田 広之 様

じょうばん街工房 21
会長 小泉 智勇



まちづくり会社の設立について

貴職におかれましては、日頃より、常磐地区のまちづくりにご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、JR 湯本駅前を中心とした常磐地区市街地の再生に着手されるなど、当会が目指す賑わいのある温泉観光地づくりに、深いご理解とご協力を賜っておりますことに重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年度は、ブランド化作戦会議及び地域ワークショップなどを開催し、「新・いわき湯本温泉まちづくりビジョンブック」が完成しました。そこには、地域が思い描いた、新しい湯本のまちの風景が広がっています。

当会では、その実現に向けて、常磐地区で事業を営んでいる方、訪れた観光客、地域の住民、学生や子供たち、企業など、多くの方々と多くの対話を持ち、マイプレイスを増やしていく、まちづくりを推進していきます。

さらに、当会委員を中心に、専門的な知見を持つ人たちと協力して、ゆもとの「エリアの価値」を向上させる活動を続ける「まちづくり会社」を立ち上げる運びとなりましたのでご報告いたします。

まちづくり会社は、本会とも連携し、湯本駅前に整備を計画する交流拠点と一体的な土地利用となる商業まちづくりの企画・運営や、仮設店舗・チャンレンジ店舗の企画運営、公共空間の維持管理と活用などを、実施する主体として活動していきます。

自分たちのまちを、自分たちで守り、自分たちで育てていくために、市と「地区まちづくり計画の策定に関するパートナーシップ協定」を締結している本会が中心となり立ち上げるまちづくり会社へのご理解と、ご協力をお願いいたします。

【連絡先】

いわき市常磐湯本町天王崎 33-1
電話 43-2757

市街地再生という転機を迎えて

歴史ある「ゆもとらしさ」を守り

新しいゆもとの価値を創り出す

1300年の歴史あるいわき湯本温泉

陸前浜街道の宿場町としての時代から 炭鉱華やかな時代

温泉の枯渇した時代を経て、高度成長とバブル期

まちに溢れた浴衣姿の観光客たち

その後の経済停滞

さらに 東日本大震災と原発事故による未曾有の被害と戦い抜き

今まさに 新型コロナウイルスによる甚大な影響を乗り越えようとしています

これまでどんな困難なときも 先達はこの「まち」と「お湯」を守り

私たちの世代までバトンを繋いできました

そして今 市街地再生整備という好機が訪れています

この機会に このまちが上昇気流に乗れるか はたまた衰退してってしまうのか

その成否を決めるのは 国でも 県でも いわき市でもありません

かつて先達が知恵と勇気とで守ってきたこのまちを

次の世代へと繋いでいけるかどうか

今の時代を預かっている私たちの行動にかかっています

自分たちのまちを 自分たちで守り 自分たちで育てていく

そのために、まちづくりの専門家集団を目指して

責任とリスクを取りながら

「ゆもとの新しい価値」を創造していくために行動して行く

まちづくり会社「(仮称)株式会社ふらゆもり」をここに設立します。

「ゆもり(湯守)」の語源 (出典:Wikipedia)

湯守(ゆもり、ゆまもり)は、温泉(源泉)の管理人である。明治時代以降湯守の制度は終わったが、湯守の多くはそのまま温泉の利用権を保持した。湯小屋などを営んでいた場合は旅館となった。また温泉の管理についても引き続き湯守の一族が行う場合と、地域の共同管理に移行する場合の両方が存在した。

社名「ふらゆもり」のネーミングについて

湯本のまちと温泉を守り抜いてきた先人たちの取り組みを受け継ぎ(ゆもとをまもり)、新しい温泉観光地として自分たちのまちを、自分たちで守り、自分たちで育てていき、「フラ」×「温泉」という新しいコンテンツを取り入れた市街地再生事業により、「エリアの価値を上げる」活

まちづくり会社 設立概要について

令和 5 年 5 月 25 日現在

- 名 称 : (仮称) 株式会社ふらゆもり
- 所 在 : いわき市常磐湯本町天王崎 168-1 アオヤギビル 304(クワイ行政書士事務所内)
- 資 本 金 : 2,000千円
- 発 起 人 : じょうばん街工房21役員有志 (9名)
- 小泉智勇 薄羽裕一 箱崎洋一 草野昭男 渡邊大輔
小山 泉 楠 正継 大平ひかる 松原兼宏
- 目 的 : まちのひとが参画する市街地再生整備と持続可能な地域づくりの実現
- 経 営 方 針 :
1. 地域を守り育てる取り組みを継続する
 2. 小さな挑戦を繰り返して試行錯誤し大きな挑戦へとつなげる
 3. じょうばん街工房21をはじめとする各種団体と連携した取り組みを行う
 4. 地産地消、地域のプレイヤーとともに地域内で循環する経済を創り出す
 5. 適正に利益をあげ地域へ再投資する
 6. 地域のこれまでの取り組みに敬意を払いながら新たな価値を創造する
 7. 子どもたちに未来のまちを見せ続ける
- 事 業 内 容 :
1. 湯本駅前交流拠点と一体的な土地利用となる商業まちづくりの企画・運営
 2. 仮設店舗・チャレンジ店舗の企画・運営
 3. 公共空間の維持管理と活用
 4. 空き店舗を利活用したリノベーション事業
 5. 市街地の賑わいづくりに資するイベント等の企画・運営
 6. 地域情報の発信
 7. まちづくりに関する調査・コンサルティング事業
 8. その他 まちづくりに係る事業

まちづくり会社の立ち位置

